

令和 4 年度 第 2 回 大和高田市まち・ひと・しごと創生会議
令和 4 年 1 0 月 1 4 日（金） 14：00～

基本目標Ⅰ 本市における安定した雇用を創出する

No.	区分	交付対象事業の名称	事業担当課	事業の概要	実施期間	総事業費 （千円）	財 源 内 訳					事業実施による効果
							臨時交付金 対象額 （千円）	国庫補助金 （千円）	県補助金 （千円）	他 （千円）	市単費 （千円）	
1	産業	GoToEat大和高田プレミアム付 食事券事業 【令和 2 年度からの継続事業】	商工振興課	市民に対して、市内飲食店で利用できる食事券3,000 円分を1,000円で販売し、利用してもらうことで、新 型コロナウイルス感染症の影響を受けている飲食店を 支援	R2.12～R3.4.30	13,042	10,397				2,645	新型コロナウイルス感染症により、影響を受けている 市内飲食店の活性化及び消費者の家計への負担軽減に 寄与した。
2	産業	プレミアム付商品券事業	商工振興課	市内店舗（375店舗）で利用できる 1 冊5,000円分のプ レミアム付商品券を1,000円で販売し、利用してもら うことで、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて いる市内の事業者への経済対策及び市民生活を支援	R3.11～R4.1	251,794	247,547			3,115 （ふるさと納税）	1,132	新型コロナウイルス感染症の影響を長期間受けている 地域経済再生に寄与すると共に、消費者の家計への負 担軽減に寄与した。
3	産業	時短協力支援金	商工振興課	令和 3 年 4 月 2 7 日に発出された「奈良県緊急対処措 置」に基づき、5 月 2 日から 5 月 3 1 日までの期間 中、時短営業に協力していただいた飲食店等に対し て、支援金（協力金）を支給	R3.5～R3. 7	128,820	54,610		74,210			時短営業に協力していただくことで、感染拡大を防止 することに寄与するとともに、時短協力支援金を支給 することで、事業者の事業継続の一助となった支援に 繋がった。
				合 計	Ⅰ 事業費合計 /全体事業費 （割合）	393,656 /562,192 （70.0％）	312,554 /465,975 （67.1％）	0 /4,323 （0.0％）	74,210 /81,844 （90.7％）	3,115 /3,115 （100％）	3,777 /6,935 （54.5％）	

基本目標Ⅲ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

No.	区分	交付対象事業の名称	事業担当課	事業の概要	実施期間	総事業費 (千円)	財 源 内 訳					事業実施による効果
							臨時交付金 対象額 (千円)	国庫補助金 (千円)	県補助金 (千円)	他 (千円)	市単費 (千円)	
4	子育て	高田商業高等学校ネットワーク 環境整備事業（BYOD事業） 【令和２年度からの継続事業】	教育総務課	新しい生活様式への対応のため、市立高田商業高等学校の通信環境等を整備し、生徒個人が所有する端末を授業で使用（BYOD）できるようにすることで、教育のICT化を推進 ※ BYOD:Bring Your Own Device	R2.12～R3.7	9,228	8,820				408	令和4年度新入生から、教室等に整備したWi-Fi環境で、生徒個人所有のキーボード付き端末を授業等で効果的に活用できるよう、教育のICT化の体制を構築した。
5	子育て	G I G A スクール構想推進事業 【令和２年度からの継続事業】	教育総務課	GIGAスクール構想に取り組むことによりインターネットを利用する端末が急増することから、市内小中学校のネットワーク環境を強化	R2.12～R3	9,386	9,385				1	GIGAスクール構想の実現を推進。すべての児童生徒に1人1台の端末を導入することにより、臨時休校や新型コロナウイルス感染症による出席停止等への対応が可能となった。モバイルルータや、DVDプレイヤーを用意することによって、インターネット環境がない家庭に対してもタブレット端末を利用した学習環境の提供が可能になったことで、学習保障体制の整備が行えた。
6	子育て	保育サポーター事業 スクール・サポート・スタッフ 配置事業	保育幼稚園課	新型コロナウイルス感染症対策のために増加した業務を補助するサポートスタッフを市内公立保育所及び認定こども園に配置	R3.4～R4.3	2,061	2,060				1	園児の感染防止対策を実施するとともに、保育士の負担を軽減することに寄与した。
			学校教育課	コロナ禍での休校に伴う授業数の減少や新型コロナウイルス感染症対策のために増加した業務を補助するサポートスタッフを小・中・市立高等学校に配置	R3.4～R4.3	8,895	4,352		4,541		2	児童・生徒の学習の機会を確保するとともに、教員の負担を軽減することに寄与した。
7	子育て	学習指導員配置事業	学校教育課	コロナ禍での休校に伴う授業数の減少や新型コロナウイルス感染症対策のために増加した業務を補助する学習指導員を小・中学校に配置	R3.4～R4.3	18,718	15,624		3,093		1	児童・生徒の学習の機会を確保するとともに、教員の負担を軽減することに寄与した。

No.	区分	交付対象事業の名称	事業担当課	事業の概要	実施期間	総事業費 (千円)	財 源 内 訳					事業実施による効果
							臨時交付金 対象額 (千円)	国庫補助金 (千円)	県補助金 (千円)	他 (千円)	市単費 (千円)	
8	子育て	小学校体育館エアコン設置事業	教育総務課	冬季においても徹底した換気が求められており、体育館のような広く天井の高い部屋でも例外ではないことから、小学校の体育館にエアコンを設置	R3.12～R4.3	55,624	55,623					1 体育館にエアコンを設置することで、換気の徹底と室温の管理を行い、児童の健康維持を図ることに寄与している。
9	子育て	こども園・保育園感染症対策事業	保育幼稚園課 こども家庭課	新型コロナウイルスの変異株の流行や、ワクチンの接種対象年齢でない乳幼児の感染リスクが増大していることを踏まえ、市立公立保育所、幼稚園、こども園等にもおもちゃ等を大容量で滅菌できる滅菌乾燥保管庫を導入	R3.12～R4.3	7,128	7,128					感染症の拡大を防止するとともに感染症対策で業務が増加している保育士の負担軽減の一助となった。
10	子育て	おむつ自園処分事業	保育幼稚園課	新型コロナウイルスの変異株の流行や、ワクチンの接種対象年齢でない乳幼児の感染リスクが増大していることを踏まえ、市内公立保育所及びこども園で、おむつを施設外で保管できるダストボックスを導入	R3.12～R4.3	868	867					1 おむつを施設外で保管できるダストボックスを導入することにより、施設内での集団感染リスクを軽減することに寄与している。
11	子育て	修学旅行キャンセル代	学校教育課	本人または家族等が新型コロナウイルス感染症に罹患し、修学旅行に参加できなかった市内公立小・中学校の児童・生徒の保護者に代わって、市が旅行会社等にキャンセル料金を負担	R4.2	91	90					1 保護者の経済負担軽減に寄与した。
12	子育て	子育て世帯への臨時特別給付金事業	こども家庭課	所得制限により国の実施する子育て世代への臨時特別給付金の対象とならない者や、離婚して給付金を受け取れなくなったひとり親家庭にも、国に準拠して市独自で給付金を支給	R4.2～R4.3	31,268	31,266					2 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯の経済的負担軽減に寄与した。

基本目標Ⅲ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

No.	区分	交付対象事業の名称	事業担当課	事業の概要	実施期間	総事業費 (千円)	財 源 内 訳					事業実施による効果
							臨時交付金 対象額 (千円)	国庫補助金 (千円)	県補助金 (千円)	他 (千円)	市単費 (千円)	
13	子育て	学校保健特別対策事業費補助金	教育総務課 学校教育課	各学校の感染症対策に関する取組み等の実施を支援	R3.12～R4.3	1,851	925	925			1	新型コロナウイルス感染症対策に係るアルコール消毒液等、物品購入等を支援することにより、感染拡大防止に寄与した。
14	子育て	GIGAスクールサポーター配置事業 (公立学校情報機器整備事業費補助金)	教育総務課	ICT技術者を市立学校に配置することで、国が進めるGIGAスクール構想、教育のICT化を推進	R3.4～R4.3	4,597	2,298	2,298			1	コロナ禍においても、切れ目のない学習環境を提供することに寄与した。
15	子育て	児童福祉事業対策費等補助金	こども家庭課	要保護児童等が転入出した際に、自治体間で的確に情報共有を行うとともに、児童相談所と市町村間において、夜間・休日を含め、日常的に迅速な情報共有を行うことができる情報システムを構築することで、行政手続きのＩＣＴ化を図る	R3.4～R4.1	2,200	1,100	1,100				コロナ禍で接触機会を減らす必要がある状況下においても、システムで情報共有することにより、児童虐待等の発生防止に寄与した。
				合 計	Ⅲ事業費合計 /全体事業費 (割合)	151,915 /562,192 (27.0%)	139,538 /465,975 (29.9%)	4,323 /4,323 (100%)	7,634 /81,844 (9.3%)	0 /3,115 (0.0%)	420 /6,935 (6.1%)	

基本目標Ⅳ 地域が連携し、安心して暮らせるまちをつくる

No.	区分	交付対象事業の名称	事業担当課	事業の概要	実施期間	総事業費 (千円)	財 源 内 訳					事業実施による効果
							臨時交付金 対象額 (千円)	国庫補助金 (千円)	県補助金 (千円)	他 (千円)	市単費 (千円)	
16	技術 活用	オンライン会議整備事業	企画創生課	コロナ禍で急速に普及が進んだオンライン会議や研修 が定着化しており、それらについては、令和２年度に 環境整備を行っているが、大人数での参加を可能にす るため、周辺機器を購入	R3.4～R3.9	24	23				1	「新しい生活様式」への対応で急激に加速するDX （デジタルトランスフォーメーション）の事業環境整 備を充実させることができた。
17	地域 交通	公共交通事業者継続支援事業 （きぼう号・タクシー）	まち振興課	【コミュニティバス「きぼう号」】 コミュニティバス「きぼう号」に新型コロナウイルス 感染症防止対策として、車内の座席や窓ガラス等に長 期間効果のある抗菌・抗ウイルス加工を行い、利用者 が安心できる環境を整備	R3.12～R4.1	218	217				1	市のコミュニティバスの座席や窓ガラス等に抗菌・抗 ウイルス加工を行うことで、新型コロナウイルス感染 症の拡大を予防し、公共交通機関として安心して利用 していただくとともに、地域交通の維持を図った。
				【タクシー事業者】 新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受け、 利用者が減少し、事業活動に支障が生じている市内タ クシー事業者に対し、事業継続に対する支援金および 車両の感染対策経費に対する支援金を交付	R3.12～R4.1	1,300	1,300					タクシー車両の感染症対策を行うことで、安心して利 用していただく環境を整備し、事業継続に対する支援 金を交付することで、事業継続の一助となる支援がで きた。
				合 計	Ⅳ事業費合計 /全体事業費 (割合)	1,542 /562,192 (0.3%)	1,540 /465,975 (0.3%)	0 /4,323 (0.0%)	0 /81,844 (0.0%)	0 /3,115 (0.0%)	2 /6,935 (0.03%)	

その他

No.	区分	交付対象事業の名称	事業担当課	事業の概要	実施期間	総事業費 (千円)	財 源 内 訳					事業実施による効果
							臨時交付金 対象額 (千円)	国庫補助金 (千円)	県補助金 (千円)	他 (千円)	市単費 (千円)	
18	感染 拡大 防止	ワクチン接種済証ケース配布事業	企画創生課	ワクチン接種済証の提示、携帯用として活用するため、3回目までの新型コロナワクチン接種済証を保管するケースを5,000個作製し、市内4か所（市役所・保健センター・市民交流センター・葛城コミュニティセンター）で配布	R3.12～R4.1	495	495					新型コロナワクチン接種証明書アプリを利用できない市民にも買い物や飲食店の利用、旅行の際に提示することを容易にすることで、安心・安全を確保した社会経済活動の再開を推進
19	感染 拡大 防止	公共施設の感染症対策事業	施設担当課	不特定多数の利用がある公共施設に手指消毒アルコール、空気清浄機等を配置（公共施設感染症対策）	R3.4～R4.3	1,558	1,557				1	施設利用者の新型コロナウイルス感染症罹患や感染拡大防止に寄与した。
20	感染 拡大 防止	発熱者検査センター配置事業 (PCR)	保険医療課 (天満診療所)	医師の判断により、新型コロナウイルス感染症の検査が必要とされた市民に対し、屋外でドライブスルー方式により、PCR検査を実施	R3.4～R3.5	5,402	2,668				2,734	感染の疑いがある方に対し、迅速に検査を行うことにより、さらなる感染拡大防止を図ることができた。
21	感染 拡大 防止	文化芸術活動支援事業	文化振興課	新型コロナウイルス感染症の影響により、長期間に及び活動の制限を受けている市内の文化芸術団体等に対し、市の文化会館の使用料の半額を減免	R3.11～R4.2	867 (歳入減額分)	867					新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着き始め、文化活動を再開していくにあたり、市の文化会館の使用料を減免することで、文化活動の活性化を図り、地域の文化力確保の一助となった。
22	感染 拡大 防止	対話支援機器の設置事業	社会福祉課	新型コロナウイルス感染症対策のため、窓口にマイクスピーカーを設置（庁内33台・市立病院6台）	R3.12～R4.2	6,757	6,756				1	マイクスピーカーを設置することにより、感染症拡大防止のために設置されたアクリル板による声の聞き取りにくさの解消や、大きな声を発することによる飛沫の拡散を軽減することに寄与することができた。
				合 計	その他事業費合計 /全体事業費 (割合)	15,079 /562,192 (2.7%)	12,343 /465,975 (2.6%)	0 /4,323 (0.0%)	0 /81,844 (0.0%)	0 /3,115 (0.0%)	2,736 /6,935 (39.5%)	